

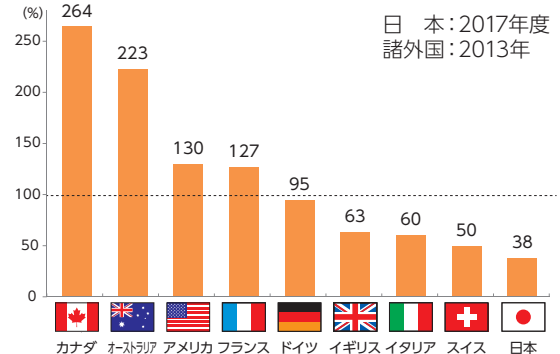


③の写真は、坂出港(香川県)でオーストラリア産小麦をトラックに積み込んでいる様子です。日本の小麦の自給率は14%(2017年)で、多くを海外から輸入しています。

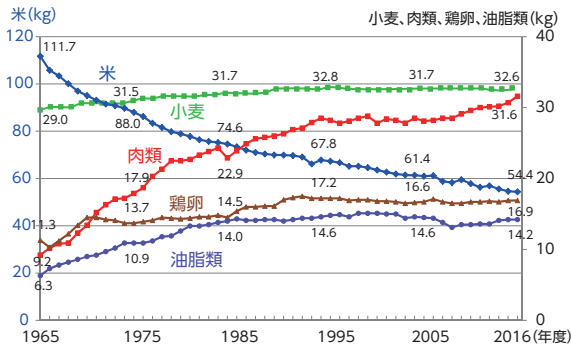
日本の食料自給率は、38%(2017年)で、近年はあまり変化していません。先進国の中でも大変低いです。

これには、私たちの食生活の変化、農業を支える人たちの減少と高齢化などが影響しています。

日本と諸外国の食料自給率



1人1年当たりの消費量にみる日本人の食生活の変化



食料の多くを海外の生産に頼っていると、どんな問題があるかな?

---

---

---

---

---

---

---

---



生産者と消費者をつなぐ“地産地消”

「地産地消」とは、地域で生産された農産物を地域で消費する取組です。この活動を通して生産者と消費者が結びつき、地元の農業や関連する産業が活性化します。



写真提供: JAとびあ浜松



大久保農園さんでの三つ葉の収穫体験!  
写真提供: 浜松わくわく探検隊



主につながっている目標について調べてみよう!

